

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年5月17日(2012.5.17)

【公表番号】特表2012-507352(P2012-507352A)

【公表日】平成24年3月29日(2012.3.29)

【年通号数】公開・登録公報2012-013

【出願番号】特願2011-534545(P2011-534545)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/00 (2006.01)

A 6 1 B 17/08 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/00 3 1 0

A 6 1 B 17/08

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月1日(2012.2.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

患者の表面の創傷に閉鎖力を発生させるためのモジュール型の減圧式創傷閉鎖システムであって、当該システムが：

減圧下に配置された場合に収縮するように機能する密閉収縮性部材と；

複数の取付ベース部材であって：

各々の取付ベース部材が、ベース部と第1の壁部とを有し；

当該第1の壁部が、第1の端部と第2の端部とを有し；

前記第1の壁部の第1の端部が、第1の移動可能な連結部材を有し；

前記第1の壁部の第2の端部が、第2の移動可能な連結部材を有し；

各々の取付ベース部材が、患者の表皮の一部に脱離可能に取付けるためのもの、および前記密閉収縮性部材に連結するためのものである；

複数の取付ベース部材と；

複数の連結部材であって：

各々の連結部材が、第1の端部と第2の端部とを有する第2の壁部を有し；

前記第2の壁部の第1の端部が、第3の移動可能な連結部材を有し；

前記第2の壁部の第2の端部が、第4の移動可能な連結部材を有し；

各々の連結部材が、前記複数の取付ベース部材のうちの1つと移動可能に連結するためのものである；

複数の連結部材と；

前記密閉収縮性部材に流体連結する第1の減圧インターフェースであって、減圧を前記密閉収縮性部材に送達するように機能する第1の減圧インターフェースと；

を具え、前記複数の取付ベース部材および前記複数の連結部材が、内部空間を規定する外周壁を形成すべく、移動可能に連結するように機能し、前記密閉収縮性部材が、前記内部空間に配置および連結するように機能することを特徴とする、モジュール型の減圧式創傷閉鎖システム。

【請求項2】

請求項1に記載のモジュール型の減圧式創傷閉鎖システムにおいて、各々の前記複数の

取付ベース部材の前記第1の移動可能な連結部材および前記第2の移動可能な連結部材が、ピン形状の部材を具え、各々の前記複数の連結部材の前記第3の移動可能な連結部材および前記第4の移動可能な連結部材が、前記複数の取付ベース部材の前記ピン形状の部材と合致するようにサイズ調整および構成されたソケットをえることを特徴とする、モジュール型の減圧式創傷閉鎖システム。

【請求項3】

請求項1に記載のモジュール型の減圧式創傷閉鎖システムにおいて、前記複数の取付ベース部材が第1の接着剤によって前記密閉収縮性部材に連結され、前記複数の連結部材が第2の接着剤によって前記密閉収縮性部材に連結されることを特徴とする、モジュール型の減圧式創傷閉鎖システム。

【請求項4】

請求項1に記載のモジュール型の減圧式創傷閉鎖システムにおいて、前記減圧インターフェースが前記外周壁に形成されるポートをえることを特徴とする、モジュール型の減圧式創傷閉鎖システム。

【請求項5】

請求項1に記載のモジュール型の減圧式創傷閉鎖システムにおいて、前記複数の取付ベース部材および前記複数の連結部材が軟質の材料を含むことを特徴とする、モジュール型の減圧式創傷閉鎖システム。

【請求項6】

請求項1に記載のモジュール型の減圧式創傷閉鎖システムが、少なくとも1つの前記複数の取付ベース部材の一部に連結するフック部材を更に具え、前記フック部材が前記密閉収縮性部材の一部を少なくとも固定するように機能することを特徴とする、モジュール型の減圧式創傷閉鎖システム。

【請求項7】

請求項1に記載のモジュール型の減圧式創傷閉鎖システムが、少なくとも1つの前記複数の取付ベース部材の一部に連結するフック部材を更に具え、前記フック部材が前記密閉収縮性部材の一部を少なくとも固定するように機能し、

各々の前記複数の取付ベース部材の前記第1の移動可能な連結部材および前記第2の移動可能な連結部材が、ピン形状の部材を具え；

各々の前記複数の連結部材の前記第3の移動可能な連結部材および前記第4の移動可能な連結部材が、前記複数の取付ベース部材の前記ピン形状の部材と合致するようにサイズ調整および構成されたソケットを具え；

前記複数の取付ベース部材および前記複数の連結部材が軟質の材料を含む；  
ことを特徴とする、モジュール型の減圧式創傷閉鎖システム。

【請求項8】

患者の表面の創傷に閉鎖力を発生させるためのモジュール型の減圧式創傷閉鎖システムの製造方法であって、当該方法が：

密閉収縮性部材を形成するステップであって、前記密閉収縮性部材が減圧に供された場合に収縮するように機能するステップと；

複数の取付ベース部材を形成するステップであって：

各々の取付ベース部材が、ベース部と第1の壁部とを有し；

当該第1の壁部が、第1の端部と第2の端部とを有し；

前記第1の壁部の第1の端部が、第1の移動可能な連結部材を有し；

前記第1の壁部の第2の端部が、第2の移動可能な連結部材を有し；

各々の取付ベース部材が、患者の表皮の一部に脱離可能に取付けるためのもの、  
および前記密閉収縮性部材に連結するためのものである；

ステップと；

複数の連結部材を形成するステップであって：

各々の連結部材が、第1の端部と第2の端部とを有する第2の壁部を有し；

前記第2の壁部の第1の端部が、第3の移動可能な連結部材を有し；

前記第2の壁部の第2の端部が、第4の移動可能な連結部材を有し；各々の連結部材が、前記複数の取付ベース部材のうちの少なくとも2つと移動可能に連結するためのものである；

ステップと；

を具え、前記複数の取付ベース部材および前記複数の連結部材が、内部空間を規定する外周壁を形成すべく、移動可能に連結するように機能することを特徴とする、モジュール型の減圧式創傷閉鎖システムの製造方法。

【請求項9】

請求項8に記載のモジュール型の減圧式創傷閉鎖システムの製造方法において、前記複数の取付ベース部材を形成するステップが、ピン形状の部材として形成される前記第1の移動可能な連結部材および前記第2の移動可能な連結部材を有する各々の前記複数の取付ベース部材を形成するステップを具え、前記複数の連結部材を形成するステップが、前記複数の取付ベース部材の前記ピン形状の部材と合致するようにサイズ調整および構成されたソケットとして形成される前記第3の移動可能な連結部材および前記第4の移動可能な連結部材を有する各々の前記複数の連結部材を形成するステップを具えることを特徴とする、モジュール型の減圧式創傷閉鎖システムの製造方法。

【請求項10】

請求項8に記載のモジュール型の減圧式創傷閉鎖システムの製造方法が、前記複数の取付ベース部材を前記密閉収縮性部材に連結するステップと、前記複数の連結部材を前記前記密閉収縮性部材に連結するステップとを更に具えることを特徴とする、モジュール型の減圧式創傷閉鎖システムの製造方法。

【請求項11】

請求項8に記載のモジュール型の減圧式創傷閉鎖システムの製造方法が、少なくとも1つの前記複数の取付ベース部材の一部にフック部材を連結するステップを更に具えることを特徴とする、モジュール型の減圧式創傷閉鎖システムの製造方法。

【請求項12】

請求項8に記載のモジュール型の減圧式創傷閉鎖システムの製造方法が、少なくとも1つの前記複数の取付ベース部材の一部にフック部材を連結するステップを更に具え、

前記複数の取付ベース部材を形成するステップが、ピン形状の部材として形成される前記第1の移動可能な連結部材および前記第2の移動可能な連結部材を有する各々の前記複数の取付ベース部材を形成するステップを具え；

前記複数の連結部材を形成するステップが、前記複数の取付ベース部材の前記ピン形状の部材と合致するようにサイズ調整および構成されたソケットとして形成される前記第3の移動可能な連結部材および前記第4の移動可能な連結部材を有する各々の前記複数の連結部材を形成するステップを具える；

ことを特徴とする、モジュール型の減圧式創傷閉鎖システムの製造方法。

【請求項13】

患者の表面の創傷に閉鎖力を提供し、減圧を組織部位に送達するための減圧式創傷閉鎖および治療システムであって、当該システムが：

創傷閉鎖サブシステムであって：

減圧下に配置された場合に収縮するように機能する密閉収縮性部材と；

複数の取付ベース部材であって：

各々の取付ベース部材が、ベース部と第1の壁部とを有し；

当該第1の壁部が、第1の端部と第2の端部とを有し；

前記第1の壁部の第1の端部が、第1の移動可能な連結部材を有し；

前記第1の壁部の第2の端部が、第2の移動可能な連結部材を有し；

各々の取付ベース部材が、患者の表皮の一部に脱離可能に取付けるためのもの、および前記密閉収縮性部材に連結するためのものである；

複数の取付ベース部材と；

複数の連結部材であって：

各々の連結部材が、第1の端部と第2の端部とを有する第2の壁部を有し；前記第2の壁部の第1の端部が、第3の移動可能な連結部材を有し；前記第2の壁部の第2の端部が、第4の移動可能な連結部材を有し；各々の連結部材が、前記複数の取付ベース部材と移動可能に連結するためのものである；

複数の連結部材と；

前記密閉収縮性部材に流体連結する閉鎖減圧インタフェースであって、第1の減圧インタフェースが減圧を前記密閉収縮性部材に送達するように機能する閉鎖減圧インタフェースと；

を具え、前記複数の取付ベース部材および前記複数の連結部材が、内部空間を規定する外周壁を形成すべく、移動可能に連結するように機能し、前記密閉収縮性部材が、前記内部空間に配置および連結するように機能する創傷閉鎖サブシステムと；

減圧治療サブシステムであって、

前記組織部位の近くに配置するためのマニホールドであって、減圧を分配し、かつ流体を受けるように機能するマニホールドと；

前記患者の表皮への配置用であり、前記マニホールドの上に空気シールを形成するように機能するシール部材と；

前記マニホールドに流体連結するための治療用減圧インタフェースであって、更なる減圧を前記マニホールドに送達するように機能する治療用減圧インタフェースと；

を具える減圧治療サブシステムと；

を具えることを特徴とする、患者の表面の創傷に閉鎖力を提供し、減圧を組織部位に送達するための減圧式創傷閉鎖および治療システム。

#### 【請求項14】

請求項13に記載の患者の表面の創傷に閉鎖力を提供し、減圧を組織部位に送達するための減圧式創傷閉鎖および治療システムにおいて：

各々の前記複数の取付ベース部材の前記第1の移動可能な連結部材および前記第2の移動可能な連結部材が、ピン形状の部材を具え；

各々の前記複数の連結部材の前記第3の移動可能な連結部材および前記第4の移動可能な連結部材が、前記複数の取付ベース部材の前記ピン形状の部材と合致するようにサイズ調整および構成されたソケットを具える；

ことを特徴とする、患者の表面の創傷に閉鎖力を提供し、減圧を組織部位に送達するための減圧式創傷閉鎖および治療システム。

#### 【請求項15】

請求項13に記載の患者の表面の創傷に閉鎖力を提供し、減圧を組織部位に送達するための減圧式創傷閉鎖および治療システムにおいて、前記複数の取付ベース部材が接着剤によって前記密閉収縮性部材に連結されることを特徴とする、患者の表面の創傷に閉鎖力を提供し、減圧を組織部位に送達するための減圧式創傷閉鎖および治療システム。

#### 【請求項16】

請求項13に記載の患者の表面の創傷に閉鎖力を提供し、減圧を組織部位に送達するための減圧式創傷閉鎖および治療システムにおいて、前記複数の取付ベース部材および前記複数の連結部材が軟質の材料を含むことを特徴とする、患者の表面の創傷に閉鎖力を提供し、減圧を組織部位に送達するための減圧式創傷閉鎖および治療システム。

#### 【請求項17】

請求項13に記載の患者の表面の創傷に閉鎖力を提供し、減圧を組織部位に送達するための減圧式創傷閉鎖および治療システムが、少なくとも1つの前記複数の取付ベース部材の一部に連結するフック部材を更に具え、前記フック部材が前記密閉収縮性部材の一部を少なくとも固定するように機能することを特徴とする、患者の表面の創傷に閉鎖力を提供し、減圧を組織部位に送達するための減圧式創傷閉鎖および治療システム。

#### 【請求項18】

請求項13に記載の患者の表面の創傷に閉鎖力を提供し、減圧を組織部位に送達するた

めの減圧式創傷閉鎖および治療システムが、少なくとも 1 つの前記複数の取付ベース部材の一部に連結するフック部材を更に具え、前記フック部材が前記密閉収縮性部材の一部を少なくとも固定するように機能し、

各々の前記複数の取付ベース部材の前記第 1 の移動可能な連結部材および前記第 2 の移動可能な連結部材が、ピン形状の部材を具え；

各々の前記複数の連結部材の前記第 3 の移動可能な連結部材および前記第 4 の移動可能な連結部材が、前記複数の取付ベース部材の前記ピン形状の部材と合致するようにサイズ調整および構成されたソケットを具え；

前記複数の取付ベース部材および前記複数の連結部材が軟質の材料を含む；  
ことを特徴とする、患者の表面の創傷に閉鎖力を提供し、減圧を組織部位に送達するための減圧式創傷閉鎖および治療システム。